

# 令和5年度 見附中学校 グランドデザイン

教育目標 自律 創造 敬愛 健康

～「高い志」と「高め合い」で未来を切り拓き、自己肯定感を高める～

## 確かな資質・能力の伸長

◎「みんなを連れていく教室」&「未来を豊かに過ごす学び」・・・ Society 5.0 の時代に向けて

### 身に付けたい資質・能力

- 未来を豊かに過ごすためのコミュニケーション力、ICT活用能力
- 未来を豊かに過ごすための道徳性
- 学習指導要領が示す「知識・理解」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」

### こんな活動をしませう

- 未来を豊かに過ごすための「ハイブリッドな授業」づくり
  - ・「見中スタンダード」や対話の型を活用した授業・単元の構成
  - ・ICTソフトを活用して意見の可視化や共有化を図る授業の実現
  - ・「対話」「持ち帰りも含めたICTの活用」を含んだ単元の構想
- 未来を豊かに過ごすための「道徳性」育成
  - ・自分自身や他の生徒との対話を手段とした道徳の授業の構成
  - ・様々な価値観に触れ、多面的・多角的に考える授業の実践
  - ・振り返りによる学習状況や道徳性に係る成長の把握
- 学習指導要領が示す目標へ「みんなを連れていく教室」の実現
  - ・学習の見通しをもたせる単元・授業計画や目標の生徒との共有
  - ・すべての生徒が学習内容を理解するための学び合いの機会設定と指導方法の改善
  - ・再評価の機会等の設定等による学習と指導と評価の一体化の実現

## 自己肯定感と豊かな人間性・社会性の育成

◎「生徒が主体・主役となる見中」&「共に地域の元気を創る見中」・・・ Social Capital を高める

### 身に付けたい資質

- いじめを許さない、見逃さない人権感覚
- 自己有用感を高め、自分らしさを肯定的に自覚できる力
- 他者や地域のことを考え、人の役に立ちたいと願う意欲

### こんな活動をしませう

- 生徒のSocial Capitalを高める「共に地域の元気を創る」相互連携の充実
  - ・SDGsの視点による生徒会(友和会)活動の充実と地域との連携
  - ・地域コミュニティと友和会担当生徒による定期的な対談と協働
  - ・3年生総合学習における地域調査に基づく主体的な地域貢献活動
- 生徒を信頼し、生徒の力を前面に出す「生徒が主体・主役」となる学校づくり
  - ・班長会、学年生徒会、生徒会の連携による自治的活動の推進
  - ・学年ニックネームや学級スローガンを活用した取組の充実
- 生徒の自己肯定感を育成する支援のさらなる充実
  - ・他部会と連携し、各行事と関連を図り、「見中の『愛』言葉50」を活用した「ジブサガ(自分探しの旅)」の計画的実施
  - ・あるがままの自分を肯定的にとらえる題材での全校道徳の実施
  - ・友和会広報担当による、掲示板や階段フォト等を活用した生徒の活躍を可視化する発信

## 2つのマネジメント能力の育成

◎「関係のマネジメント」&「生活のマネジメント」・・・ Smart Wellness を目指して

### こんな活動をしませう

- 他者との関係をマネジメントできる能力の育成
  - ・レジリエンスの向上を目指すリフレーミング活動
  - ・生徒同士が認め合える絆づくりの場の設定
  - ・生徒の変化に気づき、支援につなげる対話の機会の工夫
- 毎日の生活をマネジメントできる能力の育成
  - ・他の部会と連携し「目標設定シート」を活用した、定期的な目標設定と振り返りの機会の設定
  - ・「健つづ」の取組を充実させるための「健つづ強調週間」の実施

### ○2つのマネジメント能力育成に向けた家庭、地域、外部機関等との連携

- ・地域や外部の人材を活用した各種講演会等の実施
- ・家庭と連携した、健つづ強調週間やロー電子メディアデー等の実施

## ●地域とともに歩む

- 地域コミュニティとの連携を深め、生徒が地域の行事やボランティアの活動に主体的に参加できるよう支援します。
- ボランティア活動や「見附スマイル活動」などの地域貢献活動を推進し、「まちの元気づくり」の一翼を担います。
- 学校支援地域本部や学校運営協議会の委員と生徒が熟議・協働する場面を設定し、連携した活動を積極的に行います。
- 地域・外部人材、卒業生から学ぶ機会を増やします。また、地域の人材や企業と連携したキャリア教育を推進します。
- Web ページ、見中メール、各種たよりなどで学校や生徒の様子などの情報発信を確実にしています。

## ●特色ある学校

- 見中文化(見中プライド)を継承・発展させます。
  - ・自分たちの学校生活を自分たちで創る気運
  - ・タイム着席
  - ・明るい挨拶
  - ・見中スタンダードの徹底(話を聞く姿勢) など
- 未来を豊かに生きる資質・能力を身に付けられるよう支援します。
  - ・教育活動をSDGsの視点から見直し、様々な課題と持続可能性の考え方に触れ、社会の一員としてよりよい未来を創る意識を高めていきます。
  - ・各活動において「生徒が主体・主役」となり、目標と見通しをもって活動に取り組むことを重視します。
  - ・地域での活動を通して肯定的なフィードバックを得て、自己肯定感と豊かな人間性・社会性を高めることにつなげていきます。

地域とともに歩む、特色ある学校づくり